

## ◆ 基本目標 18 コンパクトで人にやさしい快適なまち

①目指す姿1 「都市空間の種別に応じた土地利用と四季の変化が感じられる良好な景観の形成などにより、多様なライフスタイルを実現できる魅力あるまちになっています。」に向けた施策

【充実強化すること】都市空間の種別に応じた土地利用計画制度の運用。市街化調整区域における限定的な土地利用の促進。

○ 多様なライフスタイルを実現でき、札幌らしい魅力あるまちの実現に向けて、土地利用計画制度の適切な運用や地域特性に応じた景観の形成を推進します。

○ 市街化調整区域においては、自然環境の保全を前提に、個々の地域特性を踏まえながら、産業や観光、文化芸術、スポーツなどの機能集積や高度化も見据え、各種規制の運用を見直すことなどにより、限定的な土地利用を促進します。

②目指す姿2 「「地域交流拠点」では、商業・サービス機能や行政機能など多様な都市機能の集積が進み、快適な交流・滞留空間や歩きたくなる空間が形成され、様々な活動が行われています。」に向けた施策

【充実強化すること】居心地が良く歩きたくなる（ウォーカブルな）空間形成の推進。区役所等の主要な公共施設などの機能集約。

○ 地域交流拠点における都市機能の向上や歩きたくなる空間の形成に向けて、各拠点の特性を踏まえながら、民間開発を誘導するほか、公共的な空間の利活用などを促進します。

○ 地域交流拠点への多様な都市機能の集積に向けて、区役所などの主要な公共施設は地域交流拠点への配置を原則とし、老朽化した施設の機能集約等を進めます。

③目指す姿3 「「複合型高度利用市街地」では、集合型の居住機能と多様な生活利便機能が集積し、「一般住宅地」では、多様な居住機能と生活利便機能が調和を保って立地し、「郊外住宅地」では、地域特性に応じた生活利便機能が確保されたゆとりある良好な住環境が維持されています。」に向けた施策

【充実強化すること】地域特性に合わせた機能の誘導や施設の配置。市民と行政の協働による地域まちづくり。

○ 身近な生活圏域を範囲とした小規模なコミュニティエリアの形成による地域活性化に向けて、小中学校を中心とした地区会館、児童会館などの地域コミュニティ施設の複合化や日常生活に必要な機能配置などを行います。

○ 公共施設の建替え・再編などと連携した地域まちづくりの推進やエリアの魅力向上に向けて、民間活力の導入も見据えた公共施設の跡地・跡施設の利活用や、みどりの創出などを行います。

○ 住宅市街地において、歩きたくなるまちづくりを進めるため、みどりや地域の魅力あるスポットを活用し、四季を通じて歩きたくなる仕組みづくりなどを行います。

○ 複合型高度利用市街地では、集合型の居住機能と多様な生活利便機能の集積に向けて、緩和型土地利用計画制度や補助制度の活用を行うほか、リノベーションによる既存ストックの活用などを促進します。

○ 一般住宅地や郊外住宅地では、持続可能な住環境の形成や地域の魅力創出のため、地域まちづくりルールの策定やまちづくり活動の支援を行うなど、地域と行政の協働による地域まちづくりの取組のほか、総合的な空き家対策を行います。

④目指す姿4 「四季を通じて、誰もが快適に利用でき、環境にもやさしい移動環境・手段が整備されることにより、公共交通を軸とした持続可能でシームレスな交通ネットワークが確立されています。」に向けた施策

【充実強化すること】持続可能な公共交通ネットワークの形成。

○ 公共交通を軸とした持続可能でシームレスな交通ネットワークの確立に向けて、地下鉄や路面電車の利便性向上やバスネットワークの維持に向けた取組のほか、交通結節点における乗継機能の強化・移動の円滑化などを行います。

○ 安全で快適に利用できる道路ネットワークの維持・充実に向けて、幹線道路網や生活道路の整備などを行います。



## ◆ 基本目標 19 世界を引きつける魅力と活力あふれるまち

①目指す姿1 「「都心」では、民間投資と共鳴した新しい時代にふさわしい高次の都市機能の集積が進んでいます。また、快適な交流・滞留空間やみどりの創出、移動環境の充実により、魅力的でうるおいのある歩きたくなる都心が形成されるとともに、データや先端技術の活用などにより、イノベーションが創出され、新しい価値が生まれ続けています。」に向けた施策

【充実強化すること】都市機能の高度化や集積に向けた積極的な誘導。居心地が良く歩きたくなる（ウォーカブルな）空間形成の推進。公共交通体系の強化・充実。みどりの充実。

○ 民間投資とノウハウを活用しながら土地の高度利用と都市機能の更新を図り、持続可能で魅力のある都心を形成するため、再開発の誘導・調整やエリアマネジメントの支援などを行います。

○ 北海道新幹線開業を見据え、道都札幌の玄関口としての魅力や拠点性を向上させるため、民間投資とノウハウを活用し、札幌駅交流拠点にふさわしい土地の高度利用や交通結節機能の充実、都市機能の更新などを進めます。

○ 大通と沿道街区が一体となった街並みを形成し、新たな都心の魅力と活力を育んでいくため、沿道街区の特性に応じたまちづくりの推進や、再開発の誘導・調整などを行います。

○ 都心のまちづくりを支える公共交通体系の強化や居心地が良く歩きたくなる空間の形成に向けて、路面電車の延伸検討や新たな公共交通システムの検討を進めるとともに、歩行環境の改善、地上・地下の重層的かつ安全安心な歩行空間の整備による回遊性向上や、快適な滞留空間の創出などを行います。

○ みどり豊かなうるおいのある都心を形成するため、公園や道路などにおけるみどりの整備・改善に取り組むほか、再開発等の機会を捉え、官民連携による効果的なみどりの創出や、まちづくり団体などとも連携しながら、みどりのネットワーク化を推進します。

○ イノベーションの創出や都心の付加価値向上に向けて、人流や土地利用等のデータの利活用の促進や、官民の協働による先進的なサービスの創出などにより、効果的かつ機動的にまちづくりを進めます。

## ◆ 基本目標 19 世界を引きつける魅力と活力あふれるまち

②目指す姿2「「高次機能交流拠点」では、国際的・広域的な観点を持った産業や観光、スポーツ、文化芸術などの都市機能の高度化と集積が進み、国内外問わず、多くのヒト・モノ・投資・情報を呼び込んでいます。」に向けた施策

【充実強化すること】札幌市の強み・魅力を更に高める都市機能の高度化や集積に向けた積極的な誘導。都市基盤の整備。

○ 高次機能交流拠点における都市機能の高度化や集積に向けて、民間開発を誘導するとともに、民間活力を生かしながら、必要な都市基盤・施設の整備などを行います。

<現在の高次機能交流拠点>

- 円山動物園周辺 ●藻岩山麓周辺 ●北海道大学周辺 ●苗穂 ●東雁来
- モエレ沼公園・サッポロさとらんど周辺 ●大谷地流通業務団地 ●東札幌
- 札幌テクノパーク ●札幌ドーム周辺 ●定山渓 ●芸術の森

③目指す姿3「「工業地・流通業務地」では、操業環境の保全や土地利用の再編、低未利用地等の適切な活用などにより、老朽化した施設の更新や機能の高度化・複合化が進んでいます。」に向けた施策

【充実強化すること】操業環境の保全に向けた取組。移転や建て替え・増設に必要な用地を求める事業者とのマッチング支援の充実。

○ 工業・流通業の業務継続に向けて、土地利用計画制度の適切な運用などにより、老朽化した工場等の施設の更新や機能の高度化・複合化を支援するとともに、建て替え・増設に必要な工業用地を求める事業者とのマッチング支援などを行います。

④目指す姿4「広域交通ネットワークの充実・強化により、道内の都市や観光地を始め、国内外の地域とのつながりが深まり、新たな交流が促進され、さっぽろ圏はもとより北海道全体の社会経済活動が活発化しています。」に向けた施策

【充実強化すること】公共交通ネットワークの整備や利便性向上。広域交通の利用促進。

○ 道内の都市や観光地を始め国内外の地域とのつながりを深めるため、創成川通の機能強化や丘珠空港の利活用促進など、人や物の移動の円滑化に係る取組を行います。



## ◆ 基本目標 20 都市基盤を適切に維持・更新し、最大限利活用するまち

①目指す姿1「道路、交通施設、上下水道、公園、河川、廃棄物処理施設等のインフラや、住宅、事務所、区役所、学校、スポーツ施設等の建築物は、老朽化のほか、必要な機能や人口動態、地域の特性なども踏まえ、計画的な維持・保全・更新・再配置・複合化が行われ、誰もが快適に利活用しています。また、ICTや先端技術の活用により、効率的な維持・保全や施設規模の適正化などが行われています。」に向けた施策

【充実強化すること】インフラや建築物の計画的な維持・保全・更新。ICTや先端技術の活用。分譲マンション等の民間住宅の維持・保全・更新に関する情報提供などの支援。

○ 都市基盤の維持・更新等に係る費用を縮減・平準化するため、将来の人口動態などを見据えるとともに、ICTや先端技術なども活用しながら、公共のインフラや建築物の効率的かつ計画的な維持・更新などを行います。

○ 所有者等による分譲マンションの適切な維持・保全等に向けて、専門家の助言等を受けられる体制づくりや管理適正化推進計画の策定などにより、適正な管理を促します。

②目指す姿2「公共施設では、整備や運営・維持管理などに関する積極的な官民連携により、市民ニーズ・社会経済情勢を捉えた多様で柔軟なサービスの提供が行われています。」に向けた施策

【充実強化すること】公共施設の集約化・複合化。PPP/PFI手法の導入などの民間活力の積極的な活用。

○ 市民ニーズや社会経済情勢を捉えた多様で柔軟なサービスを提供するため、老朽化した区役所など公共施設の更新にあわせて、民間活力やノウハウを活用しながら、施設の集約化・複合化や、効率的かつ効果的な配置・整備などを行います。

③目指す姿3「道路や広場などの都市基盤等の空間が有効に利活用され、まちにゆとりやにぎわいが生まれています。」に向けた施策

【充実強化すること】都市基盤や未利用地などの空間の利活用・促進。公共空間の柔軟な利活用。

○ 道路や広場などの公共的な空間において、多様な活動やにぎわいを創出するため、空間の有効活用を見据えながら施設のリニューアル等を行います。

○ “人”を中心の居心地が良く歩きたくなる空間を形成するため、官民の都市基盤や未利用地などの空間の利活用を促進するほか、安全・快適に滞在できる空間などを創出します。

